

杜の音

mori-note since 2019

創刊号
Aug - Oct
2019

杜の音 [mori-note]

allobuという杜の中で響く音、紡がれる物語を綴っていくノートという意味がこめられています。

allobu NEWS Renewal!

開館5周年を迎えるにあたり、毎月発行していた館内誌「allobu NEWS」を、装い新たに「杜の音 [mori-note]」としてリニューアルいたしました。コンテンツも一新! アロブ内で行われるイベントのレポートに加え、新たにイベントの内容や企画意図などを掘り下げた記事、館内紹介・使い方など、これまで以上に、利用者様の目線に沿った内容をお届けします。アロブをもっと知って欲しい! もっと活用して欲しい! そんな願いを込めながら、アロブをさらに身近に感じていただけるような館内誌を目指します。これからも、どうぞよろしくお願いたします。

総合館長 野村 貴美

Contents

#Special!

みんなのドキドキ!わくわく!をカタチにする アロブは、まちの“しかけ人”養成所!

#allobu 活用術
TGIF!「ふれあいの路コンサート」

#report:
「ガラスドームアレンジ」講座

#pick up!
健康カフェリニューアルオープン!



みんなのドキドキ!わくわく!をカタチにする アロブは、まちの“しかけ人”養成所!

自分たちのまちに、ドキドキ!わくわく!を咲かせたい!
地域の魅力(チカラ)は、人と人とのつながりから生まれます。
アロブには、アートで人をつなげ笑顔にする、“しかけ人”を育てる学びの場があります。

私も受講しました!

5周年記念イベントで、チラシ等広報のディレクションを担当された安達さんに、アマカレの魅力聞いてみました。



安達由紀子さん

私が受講しようと思ったのは、アロブでやりたいことがあったため。初回参加する時は、とても緊張しましたが、参加してみたら、とてもアットホームな雰囲気です。講座では、講師の方の話はとても分かりやすく、会議で使えるノウハウは、実践的で本当に勉強になりました。毎回学びのある講座でしたが、回を重ねるにつれ、「自分一人を出した答えより、みんなで意見を出し合えてこそ、より良い答えに辿り着ける」と思えるようになり、「みんなで考えること」の大切さを実感しました。もし少しでも「気になるな」と思ったら、気軽に参加してみてください! きっと何かつかめることがあると思います!

アートマネジメントとは…?

音楽、美術、演劇など芸術活動が行われる上で、芸術の持つ存在意義や影響力を限られた資源の中で効率よく最大限に発揮できるようにするための運営の技術・能力のことを言います。数回が高いイメージのある芸術を社会と結びつける・つなげる役割も担っています。

「アートマネジメント・カレッジ」

アロブの「アートマネジメント・カレッジ」では、コミュニケーションワークを軸に、話し合いのコツ、会議をスムーズに進めるための手法など、全10回の講義を行いました。受講生が講座内でプレゼンした企画は、市民公募企画として実現され、一つの企画を協力して運営するノウハウを実践的に学びました。今年の7/6(土)に開催した、開館5周年記念イベント「もりもり冒険隊(アドベンチャー)」は「アマカレ」卒業生が学

んだことを活かし、企画から準備、当日の運営までを行いました。大変なこともありましたが、当日はたくさんのドキドキわくわくと、たくさんの笑顔に出会うことができました。

今年度は「杜のおそび場」

アロブをおそび場にして、「何かやってみよう!」「自分もしかけてみたい!」という気持ちがあれば、どなたでも(高校生以上)参加OK
※今年10月より開講(予定)

講師/加藤武志先生
(まち楽房(らぼ)有限会社代表取締役/コミュニケーションデザイナー)

プロのファシリテーターとして、各地で対話を通して人と人の関係を築き、自分たちで課題を解決し、未来を創る「まちづくり(ソーシャル・デザイン)」に取り組んでいる。大学講義や自治体職員研修など、講演も多数。

詳しくは、allobuカウンターへお問い合わせください。



「劇団あおきりみかん」大塚さんの演技指導で、緊張の演劇体験!

開館5周年記念イベント

もりもりアドベンチャー



マルシェもワークショップも演劇も楽しめ、もりたくさんのイベントが開催されました。たくさんのご来場ありがとうございました!



こもれびホールの舞台裏を探検!



本格的なメイク体験はモデルさんみたいでドキドキ!



手づくり市は復興支援を目的として開催されました



allobu 活用術

金曜日の夜はしばしゆっくり音楽を! 「ふれあいの路コンサート」

アローブでは、金曜日の夜、無料で気軽に聴ける「ふれあいの路コンサート」を開催しています。会場は、その名の通り、館内のメインストリート「ふれあいの路」。企画運営はアローブで活躍する市民によるボランティア団体「おおぶの杜育み隊」から結成された「ふれあいの路コンサート運営委員会」です。

テーマは「TGIF!(Thank God It's Friday!)」。SNS等で使われる長い平日が終わり、週末を迎える喜びを表す言葉で、直訳すると、「神さまありがとう!今日は金曜日だ!」。まるで日本の花金みたいですね。

お仕事帰りの方や勉強中の学生さんに、本物の音楽で、しばしのリラックスタイムをお届け♪明るくにぎやかな昼間とは違う、アローブの夜の顔もお楽しみください。

＜過去のコンサート例＞
♪フルートとピアノのデュオコンサート
♪七夕前夜コンサート
♪グラスハーブワークショップ
♪クリスマスコンサート

6/7には「6月のNightコンサート」を開催

地元愛知県出身の3人で結成された、クラリネット、ヴァイオリン、ピアノのアンサンブルユニット「Trio klee(トリオ・クレー)」によるコンサート。大人気を博した映画「ララランド」のサウンドトラックメドレーや「千と千尋の神隠し」の挿入歌である久石譲作品などが演奏されました。あつという間の45分間。来場者の皆さんも、素敵なハーモニーにうっとり聴き入っていました。

※「クレー」とは、ドイツ語で「クローバー」の意味。3人を3枚の葉になぞらえ、聴く人に三つ葉のクローバーの花言葉「幸運」が訪れるようにと、願いを込めています。



息の合った演奏を聴かせてくれた倉橋さん(Pf)、井上さん(Cl)、宇佐見さん(Vn)。

次回は… **10/4(金)「お月見コンサート(タイトル仮)」** 時間/20:00~20:45

楽器に直接触れずに音を奏でる、不思議な楽器テルミン。大府市在住のテルミン奏者による、秋の夜長にぴったりの、幻想的なテルミンの世界をお楽しみに!

report:

プリザーブドフラワー講座 「ガラスドームアレンジ」

5/17(金)に、プリザーブドフラワーで作る「ガラスドームアレンジ」の講座を開催しました。

ガラスドームのメリットは、繊細なプリザーブドフラワーをほこりや色あせから守ってくれるところ。お掃除も簡単で、置く場所を選ばないので、プレゼントにも最適です。

レッスンでは、まずそれぞれ、メインとなるプリザーブドの花材3輪、あしらいの小花、ピックを選びます。そして、お花にワイヤーを通すワイヤリング、そのワイヤーをテープで巻いていくテープピンギングからスタート。間にプリザーブドフラワーについての知識や解説を挟みつつ、講師の優しく丁寧な指導の中、思い思いのアレンジを作っていました。

お花のチョイスをする時は、まだ緊張気味だった参加者の皆さんも、アレンジが形になるにつれ、講師に指導を仰いだり、お互いに言葉を交わしたりして、和やかな雰囲気。最後に全員の作品を並べ、講師からの講評をいただき、レッスンは終了しました。



「ここからはうっとりしながら生けてくださいね〜。」たおやかな講師の人柄と楽しくテンポ良い講義で、教室もとてもアットホームな雰囲気。

アローブのフラワー講座は年3回! 夏休みには子ども向けのフラワー講座も開催!

「市民の趣味を広げ、花を通じてコミュニケーションの場を提供すること」を目的とし、プリザーブドフラワー、アーティフィシャルフラワーを中心に、年に約3回開催。細かいルールには縛られない指導が、初めての方からリピーターまで楽しめる講座として、好評です。



過去には、リースや多肉植物の寄せ植えなども。講師との距離も近く、各々のペースに合わせてレッスンを進めてくれるところも魅力。

●講師紹介

Flower School Blooms 主宰
ヨーロッパフラワーアレンジ講師資格取得後、花の魅力や人にも与える効果を伝えていく為、フラワーセラピスト資格を取得。フリーフロリストとして、フラワーセラピーとフラワーアレンジを融合させたレッスンを各地で開催。五感を刺激し、自分の心を引き出す講座を目指しています。

フラワーデザイナー
フラワーセラピスト
中島容子先生

pick up!

健康カフェがリニューアルオープンしました!



2種類から選べるお肉料理をメインに、旬野菜のおかず3品に有機野菜のサラダ、スープと、ボリュームたっぷりのランチプレート。健康的な五穀米とスープは、おかわり自由なのもうれしい。



ルーに米粉を使ったグルテンフリーのトマトカレーは、トマトのうまみが凝縮。



ドリンクメニューには、オーガニックドリンクもラインナップ。

有機野菜たっぷりのサラダプレートは、蒸し鶏も添えられ満足度も高い。

イチオシは、「1日分のお野菜がとれちゃう健康プレート」

開館5周年を節目に、健康カフェもリニューアル! 新たなオーナーを迎え、さらに素材を生かした健康的なメニューを提供します。

メンタル食事療法士の資格を持つオーナーが作り出すのは、「1日分のお野菜がとれちゃう健康プレート」をはじめ、「山盛りサラダプレート」「米粉のトマトカレー」など、新鮮な野菜をふんだんに使った、身体にも心にも優しいお料理達。食育にも熱心に取り組んでおり、地元野菜を積極的に取り入れ、食事を通して健康を考えるきっかけ、地域とのつながりを意識するきっかけになればと考えています。

☺ KIDSメニューもカラダにやさしい

キッズ用メニューも2種類ご用意。豆腐ハンバーグとトマトカレーは、お野菜が苦手な子どもでも食べやすく、栄養満点でママもうれしい!



「私たちがオーナーです!」

新しいオーナーの安楽真生子さんは、20代の頃に病を患い、食生活を改善することで断薬して克服。その経験から、食の大切さ、健康の大切さをもっと広めたいと、地元大阪堺市で健康カフェを開店しました。昨年は「日本健康ライセンズ協会」を立ち上げ、食や健康の講座を開催。北海道や大阪府下の教育委員会などから依頼を受け、講演会を行っています。また、ブログやSNSなどでの情報発信にも積極的。幅広い活動を通して、健康・命・食の大切さを発信し続けています。

◎安楽さんのブログ/anrakumakiko.com

お客様への約束

- 1.安心安全なお野菜、食材を提供します。
- 2.昔ながらの食を大切にしながら、メニューでお客様の健康に寄り添います。
- 3.京都の山田製油の胡麻油など、上質なセレクト品が手軽に購入出来るようにします。
- 4.オーガニックコーヒーや低糖質スイーツなども提供します。
- 5.店を明るく清潔に保ち、心地よい空間を演出します。

健康カフェ Tel/0562-48-3031
営業時間/11:00~20:00(L.O19:00)
ランチタイム/11:00~15:00
15:00以降は2種類のカレーをご用意しています。

百貨店などでしか手に入らない上質なセレクト品を数多く揃えています!



担当講座のチラシを制作するようになってから、巷の印刷物が気になり、よくチェックしていた私。今回はじめて館内誌を担当することになり、コレクションしていた広報誌やチラシを見ながら、デザイナーとデザインの相談したり、スタッフと内容のアイデアを出し合ったり、かなり悩みました。どうしたらアローブの魅力が伝わるのか…試行錯誤してやっと完成。新しい館内誌をお届けすることができてうれしい反面ドキドキしています。どうか皆さんに気に入っていただけると幸いです。(大島)

おおぶ文化交流の杜 allobu<アローブ>

愛知県大府市柘山町六丁目150-1
tel:0562-48-5155 fax:0562-48-5166
mail:info@allobu.jp
https://allobu.jp

開館時間 9:00-22:00
休館日 年末年始・定期点検期間

<館内図書館>
tel:0562-48-1808 fax:0562-48-8131
https://library.allobu.jp

開館時間 9:00-20:00
休館日 第3月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始・特別整理期間

access

電車 JR東海道本線・大府駅下車
大府市循環バス「ふれあいの路」で約15分
「おおぶ文化交流の杜」下車
※詳しくは大府市ふれあいの路ホームページをご参照下さい。

車 知多半島道路 大府東海ICより155号線経由し約10分
伊勢湾岸自動車道 大府ICより南へ約20分
名四国道23号 共和ICより南へ約20分



アローブイベント申込方法

ホールイベントのチケットは、以下の場所でお買い求めいただけます。

- ホールイベント チケット取扱
 - アローブ総合案内カウンター <9:00-20:00>
 - 愛三文化会館(大府市勤労文化会館) <9:00-20:00>
 - アローブオンラインチケットサービス(発売初日10:00-)
 - 大府市役所2階文化振興課 <平日開館時間内>

その他、講座等、各種イベントの詳細・お問合せ・お申込み方法は、当館ホームページ(https://allobu.jp)をご確認いただくか、アローブ総合案内カウンターへお問い合わせください。

アローブオンライン
チケットサービス
インターネットからチケットの
予約ができます。

